

| | | | | | |
|-----|-----|-----|------|-----|-------|
| 部 局 | 環境部 | 補 職 | 環境部長 | 氏 名 | 糸井 達也 |
|-----|-----|-----|------|-----|-------|

1. 部局の使命

SDGsの目標のひとつである気候変動への対策として低炭素社会、循環型社会及び都市における自然との共生をめざした社会を実現するため、市民・事業者等の連携と役割分担を明らかにするとともに、本市における安全で快適な都市環境づくりを推進する総合的な仕組みを構築し、将来の世代に環境にやさしく快適な暮らしを引き継いでいく。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針取り組みの総括

| 方針 | 取り組みの総括 |
|--|---|
| <p>○低炭素社会、循環型社会及び都市における自然との共生をめざした社会の構築に向け、市民・事業者・NPO法人・行政による協働による取り組みの推進を当部の基本姿勢として業務を遂行するとともに、第3次環境基本計画に示す望ましい環境都市像の実現をめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低炭素社会づくりについては、家庭や事業所、市有施設などにおいて省エネルギーを推進するとともに、エネルギーを消費しても二酸化炭素を発生しない再生可能エネルギー等の導入やカーボンオフセット事業の実施など、脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）の実現に向けた取り組みを進めます。 ・都市における自然との共生をめざした社会づくりについては、緑地や水辺などそれぞれの特性に応じた保全を図り、都市化が進んでいる本市にふさわしい形で都市における自然と共生した地域づくりに努めるとともに、生物多様性に配慮した自然の回復・創出に取り組みます。 ・循環型社会づくりについては、市民・事業者・行政・NPO法人等による多面的な取組を一層促進するため、3R（発生抑制・再使用・再生利用）行動を通じた資源循環の推進や、廃棄物の減量に向けた施策の拡充を進めます。 ・新型コロナウイルス感染症にかかる情報を関係機関と共有し、感染拡大防止の対応と安定的な廃棄物の適正処理を図っていきます。 | <p>○「第3次環境基本計画」で掲げた、環境分野の個別計画において目標達成に向けた事業を推進しています。</p> <p>また、「第3次環境基本計画」の特長である環境目標1「よりよい環境をめざして多様な主体のパートナーシップで取り組む」を進行管理するため、「協働の取り組みに関する意見交換会」を開催し、協働の取り組み状況を確認したうえで環境審議会から評価をいただきました。</p> <p>○脱炭素社会を実現するため、第2次地球温暖化防止地域計画の中間見直しを行いました。また、隠岐の島町、能勢町の両町と「森林環境保全に関する自治体間連携協定」を締結し、NATS4市では、「地球温暖化対策の自治体間連携協定」を締結し、それに基づく共同事業を進めました。</p> <p>○魅力ある公園づくりのため、公民連携による千里中央公園再整備事業として、民間事業者の公募・事業者選定・協定締結を行い、来年度から事業実施に向け、協議を進めました。</p> <p>○ごみの減量と3Rの推進を目的として、「とよなか環境TV」の配信や食品ロス削減を目的に事業者との協働による「フードドライブ」も実施などに取り組み、豊中市食品ロス削減推進計画を策定しました。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策として、新たな生活様式を踏まえ事業を実施し、安定的な廃棄物の適正処理を図りました。</p> <p>※NATSとは、西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市の4市の頭文字。府県の枠組みを超えて広域的に連携し、都市間のネットワークを活かした取り組みを行っています。</p> |

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

| No | 当年度目標(当初設定) | 実績 | |
|-------------|---|---|--|
| | 取組み事項及びその内容・スケジュール | 取組みを行った内容・成果 | 課題・今後の方向性 |
| 1 | <p>環境基本計画の推進</p> <p>○第3次環境基本計画で掲げた環境目標の達成に向け、「持続可能な低炭素社会づくり」や「廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり」「都市における自然との共生をめざした社会づくり」など5つの取組み項目を進めることで、望ましい環境都市像の実現をめざします。</p> <p>*計画の進行管理 ⇒年度速報版 8月公表、環境報告書 3月公表 ⇒協働の取組みに関する意見交換会の開催 6月開催</p> | <p>○第3次環境基本計画に掲げる環境目標の達成に向け、PDCAサイクルに基づいて分野別計画等の進捗状況を把握するとともに、環境目標の達成状況について要因分析を行いました。</p> <p>○6月に「地球温暖化防止に向けた取組みの推進」をテーマに、協働の取組みに関する意見交換会を2回開催しました。</p> <p>○計画の達成状況及び要因分析を「とよなかの環境(速報版)」として8月に公表し、市民等の意見や環境審議会からの評価などに対する市の考え方をまとめた、環境報告書「とよなかの環境～2020年度評価と今後に向けて～」を作成し、3月に公表しました。</p> | <p>○総合計画の見直しに合わせて第3次環境基本計画の中間見直しを行います。</p> <p>○令和4年度(2022年度)は、「持続可能なごみ減量の推進」をテーマに「協働の取組みに関する意見交換会」を進めます。</p> |
| 総合計画 | | | |
| | 3-1-① 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。 | | |
| 基本政策 | | | |
| | 42 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ 21 の策定支援など) | | |

| No | 当年度目標(当初設定) | 実績 | |
|----|--|---|---|
| | 取組み事項及びその内容・スケジュール | 取組みを行った内容・成果 | 課題・今後の方向性 |
| 2 | <p>脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）の実現に向けた取組みの推進</p> <p>○第2次地球温暖化防止地域計画の中間見直しを実施し、ゼロカーボンシティの実現に向けた目標設定や施策を構築します。 *環境審議会への諮問（7月）・答申（2月）・公表（3月）</p> <p>○再生可能エネルギー等の導入を促進します。 *家庭向け補助事業の実施（5月～） *公共施設への再生可能エネルギー導入アクションプランの策定（8月～9月） *公用車のPHV・EV・FCV等導入アクションプランの策定（8月～9月） *電力の地産地消事業の検討（3月） *電動バイクのバッテリーシェアリング事業の検討（協議会の設置 7月） *脱炭素社会推進の啓発ツールとしての燃料電池自動車の活用（8月～）</p> <p>○カーボンオフセット事業の実現に向けた調整を図ります。 *地球環境保全のための連携に関する協定の締結（隠岐の島町）（8月～9月） *木材利用基本方針の策定（8月～9月）</p> <p>○地球温暖化対策の関心を高め、環境活動のすそ野を広げます。 *市有施設に給水器を設置するなどクールスポットを設け、熱中症対策を進めるとともにプラごみ削減の意識啓発を行う。（6月）</p> <p>○近隣市等と連携した広域での取組みを推進します。 *再生可能エネルギー地産地消事業の検討など</p> | <p>○第2次地球温暖化防止地域計画の中間見直しを環境審議会に諮問、答申を受け、3月に策定しました。</p> <p>○家庭向けの補助事業は、ほぼ予算どおりの執行となりました。市役所の事務・事業の温室効果ガス排出量を抑制するため、再生可能エネルギー導入アクションプラン等を関係課と調整・策定し、地球温暖化対策実行計画における取組みの柱として盛り込むこととしました。電力調達方針の運用は、より競争性を高めるため、一部評価方法等を見直し入札を実施しました。燃料電池自動車を1月から導入し、その活用を図る説明会を行い、脱炭素社会を推進するため、ネットヨタニューリー北大阪との協定を締結しました。</p> <p>○隠岐の島町、能勢町の両町と「森林環境保全に関する自治体間連携協定」を締結しました。</p> <p>○市有施設のクールスポット化を6月から約70か所で実施し、うち6か所に給水機を設置しました。</p> <p>○NATS4市で「地球温暖化対策の自治体間連携協定」を締結し、それに基づく共同事業に取り組みました。また、能勢町や吹田市と連携した自然体験型環境学習を実施しました。</p> | <p>○本市の温室効果ガス排出量の割合を多く占める家庭部門と業務部門の温室効果ガス排出量を抑制するため、第2次地球温暖化防止地域計画に基づき、再生可能エネルギーの導入促進を含めた住宅の省エネルギー、創エネルギーや「電力の地産地消」に取り組みやすいよう、補助金事業を拡充します。</p> <p>○「電力の地産地消」の導入を前提として可能性調査を実施します。</p> <p>○市役所の事務事業から排出している温室効果ガス排出量を抑制するため、令和4年度（2022年度）に第4次地球温暖化対策実行計画の中間見直しを行います。</p> <p>○温室効果ガス排出量の実質ゼロに向けた仕組みづくりとなるカーボンオフセット事業を隠岐の島町と実施します。</p> <p>○引き続きNATS4市での共同事業に取り組みとともに、実効性のある取組みを検討します。また、能勢町や吹田市と連携して引き続き自然体験型環境学習を実施します。</p> |
| | <p>総合計画</p> <p>3-2-① 低炭素社会の実現に向けた取組みを進めます。</p> | | |
| | <p>基本政策</p> <p>42 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ 21 の策定支援など）</p> | | |

| No | 当年度目標(当初設定) | 実績 | |
|-------------|---|--|---|
| | 取組み事項及びその内容・スケジュール | 取組みを行った内容・成果 | 課題・今後の方向性 |
| 3 | 都市における自然との共生をめざした社会づくりの推進 | <p>○公民連携事業に向けた民間事業者を選定し、協定を締結しました。また、トイレやベンチ等の施設改修工事を実施しました。</p> <p>デジタルサイネージの実施結果の取りまとめ、実証実験継続のため協定を更新しました。飲食店舗の整備・運営については、コロナ禍の影響により、事業実施が困難となり、事業者との協定を解除しました。</p> <p>○緑被量等調査や市民意識調査を実施し、調査結果に基づく分析を実施しました。また、幸町3丁目公園について、地域自治会との調整を行い、公園の再整備計画を策定しました。</p> <p>○公園施設長寿命化計画について、遊戯施設以外の公園施設を含めた長寿命化計画として改定しました。また、檜ノ木公園及び千里緑地2箇所の法面改修工事を実施しました。また、7公園において、公園施設長寿命化計画に基づき老朽化した遊戯施設を更新し、5公園において、公園施設のバリアフリー化工事を実施しました。</p> <p>二ノ切池公園温水プール跡地に、バラ園を整備しました。</p> <p>○12本の危険木の撤去を行い、令和4年度(2022年度)樹木管理計画を策定しました。</p> | <p>○令和4年(2022年)4月から、千里中央公園駐車場事業および活性化事業を開始するとともに、収益施設については令和5年(2023年)3月の運営開始をめざし、整備を進めます。ふれあい緑地における公民連携事業については、地域との連動も踏まえた再検討を実施します。デジタルサイネージを活用した公園での利用データを収集する仕組みの構築と収集したデータの活用方法について検討を進めます。</p> <p>○市民意識調査結果をもとに現行計画に基づく施策の進捗・効果の検証と、検証結果および総括の内容から課題整理を行い、今後5年間のあり方について検討します。また、幸町3丁目公園の再整備計画を基に、令和4年度(2022年度)末の整備完了をめざし、設計及び工事を進めます。</p> <p>○バリアフリー化工事及び公園施設長寿命化計画に基づく更新工事や補修により、市内公園約480箇所、遊戯施設約2300基の安全・安心対策に取り組みます。また、直接的な民有地への被害が想定されない公園及び緑地の法面については、引き続き定期的な巡回点検により、安全管理を行います。</p> <p>○公園樹木維持管理方針に基づき、計画的な公園樹木の適正管理を行います。</p> |
| | <p>○魅力ある公園づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 千里中央公園再整備に向けた事業者の選定(10月)・施設改修工事(10月～) * 千里中央公園におけるデジタルサイネージの健康支援づくり実証実験の評価・検証(7月～) * ふれあい緑地飲食店舗運営開始(6月) * 小規模公園整備計画策定(北丘小学校区)(12月) <p>○都市緑化の推進と緑地の保全を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 第2次みどりの基本計画中間総括に向けた市民意識調査の実施(9月～10月) * 南部地域における緑化の推進(幸町3丁目公園の再整備計画策定)(12月) <p>○都市公園の安全・安心対策に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 長寿命化計画改定 * 法面安全対策工事(9月～施工) * 遊戯施設更新工事・バリアフリー化工事(9月～施工) * ニノ切池公園広場再整備工事(バラ園新設)(9月～施工) <p>○公園の適正管理を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 公園樹木維持管理方針に基づく、危険木調査及び撤去・更新 | | |
| 総合計画 | | | |
| | 3-1-② 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。 | | |
| 基本政策 | | | |
| | 17 魅力ある公園づくりの推進(千里中央公園再整備など) | 42 | 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ 21 の策定支援など) |

| No | 当年度目標(当初設定) | 実績 | |
|---|---|---|---|
| | 取組み事項及びその内容・スケジュール | 取組みを行った内容・成果 | 課題・今後の方向性 |
| 4 | <p>協働による循環型社会の構築</p> <p>○食品ロスやプラスチック類の削減に向けた施策を推進します。 *食品ロス削減推進計画の策定(3月) *事業者や地域と連携したフードドライブの実施 *公共施設に設けるクールスポットにペットボトル削減に向けて給水機を設置(6月～)</p> <p>○「発生抑制」「再使用」の考え方を最優先とし「再生利用」も含めた3R事業を推進します。また、収集時や処理時に発生する「発火・爆発事故」の元となる「危険ごみ」についての意識付けと適正な出し方の周知を環境学習に併せ実施します。 *小学校、こども園を対象に、「分別」の重要性に「気づき」、「行動」に結びつける環境学習の実施 *自治会・大規模マンションの管理組合等を対象に、ごみ分別の重要性についての出前講座を実施 *地域団体など市民との協働による事業展開に取り組む(リユース事業)</p> <p>○適正なごみ収集運搬業務の推進に取り組みます。 *効率的・効果的な収集運搬体制の構築</p> <p>○事業系一般廃棄物の減量に向けた取組みを進めます。 *伊丹市、豊中市伊丹市クリーンランドと連携した展開検査及び目視検査の充実などによる、廃棄物の減量と適正処理の推進</p> <p>○路上喫煙防止の取組みを進めます。 *路上喫煙禁止区域の周知・啓発及び屋外公衆喫煙所の設置</p> | <p>○豊中市食品ロス削減推進計画を3月に策定しました。食品ロス削減に向けた取組みとして、事業者との協働による実施分とイベント等での実施分を合わせて3827.8kgの食品ロスを削減できました。市内公共施設6か所に給水機を設置し、マイボトルの推進を図りました。</p> <p>○小学校等での環境学習は、新型コロナウイルス感染症対策でDVDの視聴による屋内学習とするなど、公立小学校35校、公立こども園6園で実施しました。また、地域住民に対し出前講座を1件開催しました。地域団体との協働による事業展開については、子ども服をリユースする循環体制の構築に向けた実証実験を民間事業者と協働で実施しました。</p> <p>○委託区域を変更し、直営収集と連動した効率的な収集体制を構築しました。</p> <p>○伊丹市と豊中市伊丹市クリーンランドの実務担当者と効果的な搬入物検査の実施に向けた調整を行い、ランダムな時間帯での検査を実施したことにより、不適正搬入物が減少しました。</p> <p>○路上喫煙禁止区域の周知及び屋外分煙所を少路駅、桃山台駅は7月、蛍池駅、曾根駅は10月、緑地公園駅は1月、服部天神駅は3月に順次設置しました。</p> | <p>○平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)を計画期間としている「第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画」および「第4次豊中市ごみ減量計画」について中間見直しを行います。</p> <p>○「食品ロス削減推進計画」に基づき、引き続き食品ロスの削減に向けた取組みを進めていきます。</p> <p>○3R、環境、資源の重要性について理解深めていただく取組みを進めます。また、こどもが「分別」の重要性に気づき、行動に結びつけることができるような環境学習を効果的に進めます。</p> <p>○子ども服・家具類等のリユース循環体制の構築に向け、地域団体など市民との協働による事業展開に向けて取り組みます。</p> <p>○引続き伊丹市と豊中市伊丹市クリーンランドの三者で連携し、ごみ処理施設における搬入物検査を充実させ、更なるごみの減量と適正処理を図ります。</p> <p>○路上喫煙禁止区域において引き続き、周知啓発を実施します。</p> |
| | <p>総合計画</p> <p>3-2-② 循環型社会の構築に向けた取組みを進めます。</p> <p>3-1-① 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。</p> | | |
| <p>基本政策</p> <p>42 環境施策の推進(第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など)</p> <p>32 健康施策の推進(食育の推進、健康マイレージ事業の実施、健診センターの設置など)</p> | | | |

4. 中期目標(概ね今後4年間)

| No | 取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など | スケジュール(工程) |
|-------------|---|--|
| 1 | <p>第3次環境基本計画の推進</p> <p>○第3次環境基本計画に示す環境目標の達成に向け、「持続可能な低炭素社会づくり」や「廃棄物の減量および適正処理を通じた循環型社会づくり」「都市における自然との共生をめざした社会づくり」など5つの取組み項目を進めることで、望ましい環境都市像の実現をめざします。</p> | <p>* 環境基本計画をはじめとする分野別計画の中間見直し 令和4年度（2022年度）</p> |
| 総合計画 | | |
| 3-1-① | 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。 | |
| 基本政策 | | |
| 42 | 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など） | |
| 2 | <p>脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）の実現に向けた取組みの推進</p> <p>○第2次地球温暖化防止地域計画及び第4次地球温暖化防止実行計画に示す温室効果ガス排出量の削減目標達成に向け、計画の掲げる取組み事項を着実に進めます。</p> | <p>* カーボンオフセット事業（隠岐の島町・能勢町） 令和4年度（2022年度） 試行実施 令和5年度（2023年度） 本格実施</p> <p>* 電力の地産地消事業の導入 令和3年度（2021年度）～ 協定による事業実施の検討</p> <p>* 電動バイクのバッテリーシェアリング事業 令和4年度（2022年度）～ 広域での実施検討 令和6年度（2024年度） 実証実験の実施 令和7年度（2025年度） 協定締結、本格実施</p> |
| 総合計画 | | |
| 3-1-① | 環境政策を推進するための総合的なしくみづくりを進めます。 | |
| 基本政策 | | |
| 42 | 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など） | |

| No | 取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など | スケジュール(工程) |
|-------------|--|--|
| 3 | <p>都市における自然との共生をめざした社会づくりの推進</p> <p>○第2次みどりの基本計画に基づいた施策を推進するとともに、PDCAサイクルを用いた進行管理を行います。</p> <p>また、公園の魅力向上のため、千里中央公園などの大規模な公園では公民連携の可能性も検討しながら活性化を図り、小規模な公園では小学校区単位で地域団体等との連携により特色ある公園づくりを進めます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> *みどりの基本計画中間総括 令和4年度（2022年度） *千里中央公園再整備 令和4年度（2022年度） 民間収益施設の供用開始 *ふれあい緑地飲食店舗の運営 令和3年度（2021年度）～令和7年度（2025年度） *キッチンカー事業（樫ノ木公園他） 令和4年度（2022年度）本格実施 *幸町3丁目公園の整備 令和4年度（2022年度） *小規模公園 令和4年度（2022年度）～ モデル校区での事業実施 |
| 総合計画 | | |
| 3-1-② | 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。 | |
| 基本政策 | | |
| 17 | 魅力ある公園づくりの推進（千里中央公園再整備など） | 42 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など） |
| | | |
| 4 | <p>協働による循環型社会の構築</p> <p>○第4次一般廃棄物処理基本計画に示す減量目標の達成に向け、発生抑制と再使用と質の高いリサイクル並びに廃棄物の適正処理を進めます。</p> <p>また、ごみの減量につながるライフスタイルやビジネススタイルが浸透するよう、市民、事業者、行政が目的を共有し、連携を図りながら取組みを進めます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> *一般廃棄物処理基本計画の中間見直し 令和4年度（2022年度） *食品ごみ、紙ごみの削減 継続実施 *ワンウェイプラスチックの削減 継続実施 *リユース事業の拡充 継続実施 *ソーシャルメディアを活用した情報発信 継続実施 *し尿等の安定的な処理の推進 ～令和5年度（2023年度） 処理方法の検討 |
| 総合計画 | | |
| 3-2-② | 循環型社会の構築に向けた取組みを進めます。 | |
| 基本政策 | | |
| 42 | 環境施策の推進（第3次環境基本計画の推進、豊中アジェンダ21の策定支援など） | |
| | | |